

北里大学北里研究所病院を受診された患者さまへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

研究課題名 (研究番号)	潰瘍性大腸炎患者における抗 TNF- α 抗体薬中止時の免疫調節薬併用と再燃率の検討 (No. 20049)
当院の研究責任者 (所属)	小林 拓 (炎症性腸疾患先進治療センター)
他の研究機関および 各施設の研究責任者	<p><研究代表施設> 名古屋市立大学病院 消化器内科 尾関 啓司</p> <p><参加予定施設> JCHO 東京山手メディカルセンター 消化器内科 岡野 荘 杏林大学医学部付属病院 消化器内科 尾崎 良 京都大学大学院医学研究科 社会健康医学系専攻 医療疫学分野 岡林慎二 大阪大学医学部付属病院 消化器内科 新崎 信一郎 京都大学大学院医学研究科 地域医療システム学講座 山崎 大</p>
本研究の目的	本研究では、抗 TNF- α 抗体薬により寛解維持されている潰瘍性大腸炎の患者さんの中で抗 TNF- α 抗体薬を中止された方を対象とし、中止した際の免疫調節剤の併用の有無や、その他の因子がその後の再燃と関連するかについて、多施設共同の研究で解明することを目的としました。
調査データ 該当期間	2010年6月1日から2020年3月31日までの情報を調査対象とする
研究の方法 (使用する試料等)	<p>●対象となる患者さま 2010年6月1日から2019年3月31日までに臨床的寛解の状態で抗 TNF-α 抗体薬の投与を中止された潰瘍性大腸炎の患者様を対象としています</p> <p>●利用する情報 電子カルテに記載のある診療記録、血液検査所見、内視鏡所見を利用する</p>
試料/情報の 他の研究機関への提供 および提供方法	多施設共同研究であり、当院と上記の参加予定施設から研究代表施設・研究責任者へ電子的配送にて提供される
個人情報の取り扱い	<p>利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。</p> <p>本研究で得られたデータを、新たな研究目的で二次利用する可能性があります。本研究で得られたデータのみを用いる場合は、当該研究の研究代表者が所属する倫理委員会の承認を必要とし、新たなデータ収集を必要とする場合は研究代表者のみならず、参加施設の倫理委員会の承認も必要とします。</p>
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません
お問い合わせ先	<p>電話：03-3444-6161 (代表)</p> <p>担当者：小林 拓 (炎症性腸疾患先進治療センター)</p>
備考	